



かぐの木

令和6年度が始まりました。新しい学年、新しいクラス、新しい仲間とともに新年度がスタートしました。

日本は心新たに1年をスタートするときに二度あります。1年の初めのお正月と年度の初めの4月です。

その年度の初めの4月。生徒たちは、心新たに新しい願いや目標を決めてスタートしたことと思います。

4月5日（金）に着任式・始業式・入学式を行いました。

○始業式

令和6年度の始業式を4月5日（金）に行いました。

2年生と3年生の2つの学年が体育館に集まりました。3つの学年が揃わないと、何か足りない気がしてしまいます。生徒たちはしっかりした態度で話を聞けていました。

始業式では、二つのことを話しました。

一つめは、「立場が変わっている」ということです。1年生は2年生に、2年生は3年生に進級し、自分自身は変わっているつもりはなくても、周りの見る目は変わっているということです。大人になっても立場が変わることはよくあることで、自分自身がそのことを意識して生活しなくては行けないと話しました。

二つめは、「汝 何の為に 其処に在り也」という言葉を紹介して話をしました。

『何の為に其処に在り也』という問いに答えられるように、能動的な生活を送るように、と話をしました。

○令和6年度入学式

4月5日（金）に、松田中学校第6回入学式を行い、52名の新生を迎えました。

午前中の雨もようやく上がり、少し肌寒い陽気ではありましたが、真新しい制服に身を包んだ生徒たちを迎えることができました。新しい担任から名前を呼ばれるとすべての生徒がしっかりと返事をして、緊張した表情でその場で起立していました。3年後の卒業式でも同じように担任が名前を呼びますが、その時が担任から名前を呼ばれる最後の日となります。この三年間での新生一人ひとりの成長がとても楽しみです。

今年も午前中に2、3年生が丁寧に会場準備や校舎の清掃をしてくれました。

《学校長のことば（抜粋）》

自分自身と周りにいる友だちを大切にしてほしい。皆さん一人ひとりが、大切に育てら



れてきた大切な存在です。人はちょっとした言葉や行動で心が元気になったり傷ついたりします。皆さんは心が元気になれる言動を心がけてください。将来、社会に出て様々な人とつながりを築き生きていくうえで、大切な言葉が「あいさつ」です。時と場に応じたあいさつができるようになりましょう。

松田中学校ホームページでも教育活動を紹介していますのでご覧ください。

HP用二次元コード⇒

